

白銀の滝

銀山温泉の中心には銀山川が流れており、小さな町を2つに分けています。銀山温泉を通過して、川を上流にたどると、白銀の滝にたどり着きます。

この滝の落差は22メートルあり、夏には、一番流量の多い滝の左側にある、苔に覆われた岩を、階段状の滝が滝つぼまで落ちていきます。訪れる人は、滝つぼのそばで憩い、セミの鳴き声を聞きながら涼しいしぶきを楽しめます。滝の反対側にある展望台は、特に周りの木の葉が紅と黄金色に変わる秋に、写真を撮るのに理想的な眺望を提供してくれます。冬は雪が降る寒さにもかかわらず、滝が凍ることはありません。年間を通じて期間限定で夜間ライトアップされ、景観に彩りを添えています。

滝の不動尊という、白銀の滝の守り神をまつた小さな神社があります。この神社は、滝の少し先にある白銀公園の自然歩道沿いにあります。